

ひまわり NEWS

NO. 5
H20年3月

第1回の策定委員会や作業部会も無事開催することができ、これで計画策定のための体制が整い、すべてがスタートし始めました。4月からは事務局の体制も少し変えて、これまでの事業も計画策定に結びつくようにして推進していく予定です。今後はよりいっそう、職員間の協力や情報共有、議論の場が必要となってきますが、こうした取り組みは決して計画策定のためだけではありません。日ごろからそんな職場であるよう、ひとりひとりが心がけていきましょう。

経過報告(H20.2.29~H20.3.28)

◆3/7 事務局会議

- ・2/25の研修をうけて、学区ごとの計画策定について検討し、最初のワークだけでも可能な学区には取組んでもらえるよう働きかけることになりました。25日の学区の反応はとても手応えのあるものでした。
- ・4月から、原田先生が第2火曜日を「昭和区の日」として空けていただけることになったので、今後はこの日になるべく会議などを開催していきます。

◆3/18 第2回専門職チーム会議 順調に進んでいます

<メンバー>

昭和区内の医師・保健師・ケアマネ・医療ソーシャルワーカー・介護保険事業所・地域包括支援センター・障害者地域生活支援センター・福祉施設・区役所・学識経験者などの専門職19名で始まりました。

<第2回目に話し合われたこと>

- ・昭和区の地域福祉の現状が分かるデータを持ち寄り、分析しました。
- ・具体的な支援の事例をもとに、昭和区の中でどのような保健、医療、福祉の連携が必要になってくるか検討しました。

◆3/26 第1回策定委員会 開催されました！

<メンバー>

- ・区政協力委員・民生委員・福祉施設・社会福祉関係団体・ボランティア団体・地域関係団体・学校教育関係者・社会福祉関係公務員・学識経験者の16名でスタートしました。

今後は作業部会から選出されるメンバーも加えていきます

<話し合われたこと>

- ・**委員長に浅井昌則委員**（昭和区社協会長・昭和区政協力委員協議会議長）が選出され、**副委員長に原田正樹委員**（日本福祉大学准教授）が選出されました。
- ・第2次計画の策定方針とスケジュールが承認されました。
- ・評価委員会の報告（第1次計画の評価）をしました。



◆3/26 第1回作業部会 開催されました！



<メンバー>

- ・作業部会委員15名（1回目は3名欠席）
児童・障害・高齢などの様々な分野で活躍しているボランティア、NPO、学校の先生、施設職員、児童委員、行政職員など
- ・原田先生・長谷中先生
- ・社協職員7名（1回目は1名欠席）
⇒作業部会は、今後もメンバーを増やしていく予定です。ここが住民参加のプラットフォームになります。とても大切な協議の場です。

<話し合われたこと>

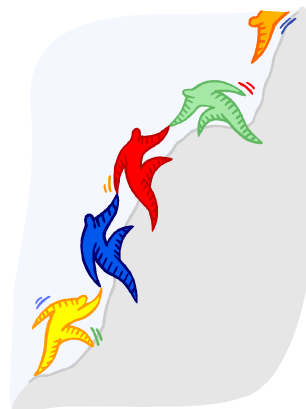
- ・第2次計画の策定方法と策定スケジュールの確認をしました。
6月ごろまで全体で議論し、出てきた課題からグループ分けをして7月以降はワーキンググループとしてそれぞれのテーマごとに話し合う予定です。
- ・昭和区内の学区による違い、住民の福祉意識、障害のある区民の現状、ボランティア活動や福祉教育の様子など、それぞれの委員が日頃感じていることを出させていただきました。

20年度の事務局体制

- ★計画全体担当 野川
- ☆策定委員会 出席するメンバー(局長・両次長・野川)
- ☆作業部会 出席するメンバー(局長・両次長・主事4人)
→ワーキンググループになったら主事がそれぞれ担当を持つ。

- ☆専門職部会担当 加藤次長
出席(加藤次長・津貫・野川)

- ★事務局プロジェクトチーム会議 出席(局長・両次長・主事4人・主任3人)



今後の予定

- ① プロジェクトチーム会議
4/8 (火) 10:00~12:00

- ② 第2回作業部会
4/8 (火) 15:30~17:30
今後は作業部会のメンバーを随時増やしていきます。

- ③ 第3回目専門職部会(仮称)
4/8 (火) 19:00~21:00

- ④ 昭和区社協学区担当者会
4/24 (木) 15:00~17:00

それぞれの主事が学区の担当を持ち、共通の目標をもって学区に働きかけていくことの作戦会議と報告会を兼ねて月1回実施しています。
今年度は計画策定を意識した関わりを目指していきます。

